



# 平成23年中 交通死亡事故発生状況

区分	平成23年	平成22年	増減数
死亡事故	89件	125件	-36件
死者数	95人	135人	-40人

平成23年中の死者数は、交通事故に関する統計をとり始めた昭和29年以降、最も少ない95人でした。交通死亡事故の特徴としては、高齢者の死者が53人と全体の半数以上を占め、シートベルト非着用者は18人で、四輪乗車中死者(36人)の半数を占めました。このうち10人が着用していれば助かったと推定されます。  
また、平成23年・年末の交通安全県民運動期間中の死者数は4件4人で前年の運動期間中と比べて1件1人増加しました。

## 三重県交通安全スローガン

- 最優秀賞** (敬称略)  
ゆずりあう 心が三重る 道が好き (紀北町) 大屋 温代
- 優秀賞**  
安全は あなた自身の 心かけ (津市) 小山 孝子
- 優良賞**  
運転は 心のベルトも 引き締めて (名張市) 広津 哲朗  
三重の道 ルールとマナーを 大切に (津市) 前川 由美子  
だいじょうぶ? 子どもがみてる あなたのマナー (津市) 小谷 寛

## 平成24年使用 交通安全年間スローガン

- 一般部門 内閣総理大臣賞(最優秀作)** (敬称略)  
【運転者(同乗者を含む)に対するもの】  
車にも ませようマナーと 思いやり  
市来 吉信 (大阪府岸和田市)
- 【歩行者・自転車利用者に対するもの】  
自転車も 安全速度と 気配りを  
田村 和夫 (高知県香美市)
- 子ども部門 内閣総理大臣賞(最優秀作)**  
いそいでも かならずかくにん みぎひだり  
鳥居 桜子 (富士宮市立大富士小 2年)

(財)三重県交通安全協会

# 交通安全みえ

2012 / 新年号 No.175

発行所  
**(財)三重県交通安全協会**  
三重県交通安全活動推進センター  
(三重県公安委員会指定)  
〒514-0004  
津市栄町1-954 三重県栄町庁舎5F  
TEL 059-228-9636  
URL <http://www.mie-ankyo.com/>

## 新年のごあいさつ

(財)三重県交通安全協会 会長 余野部 克治



新年あけましておめでとうございます。  
皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。  
旧年中は、交通安全諸活動に深いご理解をいただき、私ども交通安全協会の運営に格別のご支援とご協力を賜りましたことに対しまして厚く御礼を申し上げます。

さて昨年は、国の交通安全対策基本法の規定に基づき第9次三重県交通安全計画(平成23年度～平成27年度)が策定され、その初年度としてスタートしました。  
この第9次計画では、交通事故死者数を平成27年までに「75人以下、交通事故死傷者数を11,800人以下」とする目標が示されましたが、ご案内のとおり、昨年の交通事故死者数は95人と、昭和29年から始まった交通事故に関する統計史上、初めて100人を下回り、この目標に大きく近づきました。これは、県民の皆様一人ひとりが交通事故の防止に関心を持って行動していただいたことに加え、県・警察当局をはじめとする関係機関や関係団体の緊密な連携による諸活動が実を結んだものと確信をしております。ここに改めて、昼夜を問わず献身的に活動していただきました皆様に心から感謝申し上げます。

しかしながら、交通死亡事故の状況を見ますと、  
○四輪乗車中の死者のうちシートベルト非着用が半数を占めていること。  
○依然として飲酒運転による事故が後を絶たないこと。  
など、まだまだ厳しいものがあります。

このような情勢の中で、当協会に与えられた交通安全活動推進センターとしての役割を果たすため、県や警察をはじめ関係機関・団体との連携を図りながら、子どもやお年寄りを重点とした講習会や啓発活動、各種イベントなどの交通安全意識の高揚活動を更に推し進めるとともに、飲酒運転を根絶するための「ハンドルキーパー運動」を推奨するなど交通事故防止に寄与してまいりたいと考えております。  
そうした中で、県民一人ひとりの皆様におかれましては、それぞれのお立場から、交通事故の防止に関心を持っていただき、自らがその活動に参加し、実践していただくことが大切だと思います。  
当協会としましては、どなたでも気軽に参加していただける交通安全キャンペーンやイベントなど「参加活動」の場を数多く設けて皆様をお待ちしています。是非ともご参加をお願いいたします。  
交通事故が減少傾向と申しまして、今後道路交通を取り巻く環境や高齢社会の一層の進展などを考慮しますと、「人優先」の交通安全思想を基本とする交通ルールやマナーの遵守など、交通安全教育や広報啓発活動の役割が益々重要になってくるものと考えているところでございます。  
どうか本年も皆様方の一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多い年でありませう心からご祈念を申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

○四輪乗車中の死者のうちシートベルト非着用が半数を占めていること。  
○依然として飲酒運転による事故が後を絶たないこと。  
など、まだまだ厳しいものがあります。

このような情勢の中で、当協会に与えられた交通安全活動推進センターとしての役割を果たすため、県や警察をはじめ関係機関・団体との連携を図りながら、子どもやお年寄りを重点とした講習会や啓発活動、各種イベントなどの交通安全意識の高揚活動を更に推し進めるとともに、飲酒運転を根絶するための「ハンドルキーパー運動」を推奨するなど交通事故防止に寄与してまいりたいと考えております。  
そうした中で、県民一人ひとりの皆様におかれましては、それぞれのお立場から、交通事故の防止に関心を持っていただき、自らがその活動に参加し、実践していただくことが大切だと思います。  
当協会としましては、どなたでも気軽に参加していただける交通安全キャンペーンやイベントなど「参加活動」の場を数多く設けて皆様をお待ちしています。是非ともご参加をお願いいたします。

交通事故が減少傾向と申しまして、今後道路交通を取り巻く環境や高齢社会の一層の進展などを考慮しますと、「人優先」の交通安全思想を基本とする交通ルールやマナーの遵守など、交通安全教育や広報啓発活動の役割が益々重要になってくるものと考えているところでございます。

どうか本年も皆様方の一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。  
結びに、本年が皆様方にとりまして幸多い年でありませう心からご祈念を申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 交通安全協会は、交通事故をなくすため、幅広い活動を行っています。

### 事故のない三重を目指し 私たちは全力で取り組みます!

交通安全協会は一件でも交通事故をなくし、一人でも多くの方の命を守るために活動しています。  
お住まいの地域で悲惨な交通事故をなくすために、交通安全協会の活動にぜひ御協力をお願いします。

### 交通安全協会の活動に御協力をお願いします。



### ..... 会員の皆様へ協賛店サービス .....

会員の皆さんが、県内各地(一部県外もあり)の協賛店で割引などのサービスを受けられる特典があります。「会員の店ガイドブック」のほかに、携帯サイトアドレスおよびQRコードからも検索できますので、ぜひご利用ください!

【携帯サイトアドレス】  
<http://www.mie-ankyo-mise.com/mobile/>



対応携帯機種であれば、ここからもアクセスできます。



【QRコード】

この広報紙は、(社)自販連三重県支部・三重県軽自動車協会の御協力により、作成・発行しています。



(財)全日本交通安全協会作成による「交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマーク」です。

## 平成24年 年間重点目標等

### ◆年間スローガン

ゆずりあう 心が三重る 道が好き  
安全は あなた自身の 心かけ

### ◆年間重点目標

- 1 高齢者の交通事故防止
- 2 子ども・若者の交通事故防止
- 3 自転車の安全利用の推進
- 4 全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 飲酒運転の根絶
- 6 薄暮時の早めのライト点灯の推進
- 7 反射材の普及
- 8 若年運転者の交通事故防止
- 9 違法迷惑駐車等の追放

### ◆四季の交通安全運動

- 【春】4月6日(金)～4月15日(日)
- 【夏】7月11日(水)～7月20日(金)
- 【秋】9月21日(金)～9月30日(日)
- 【年末】12月11日(火)～12月20日(木)
- 【夕暮れ時・早朝のライト・オン運動】10月1日(月)～12月31日(月)

### ◆交通安全強化日

- 【交通事故ゼロを目指す日】全国交通安全運動期間中に実施予定
- 【交通安全の日】毎月11日
- 【高齢者の交通安全の日】毎月21日(土)
- 【自転車安全対策強化日】毎月第一月曜日(土)

# 新年のごあいさつ



三重県警察本部 交通部長 **森岡 豊**

新年、明けましておめでとうございます。

三重県交通安全協会の皆様には、輝かしい新年をお迎えになられたことと、心から慶び申し上げます。

皆様には、四季の交通安全運動を中心とした広報啓

発活動をはじめ、幅広い交通安全教育、反射材の普及、ハンドルキーパー運動の推進など年間を通じた県民の交通安全意識高揚のための各種活動を積極的に展開していただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の交通情勢ですが、当県の交通死者数は交通事故統計をとり始めた昭和29年以降、初めて2桁の89件95人（-36件、-40人）と大幅に減少しました。

貴協会の皆様の長年に亘る諸活動が結実したものと心より感謝申し上げます。

しかしながら、死亡事故の特徴をみますと、

- 65歳以上の高齢者の方の交通死者数が全体の半数以上を占めていること。
- 四輪乗車中の死者のうちの半数がシートベルト非着用であること。
- 依然として飲酒運転による事故が後を絶たないこと。

などが挙げられ、第9次交通安全計画に示された交通事故死者抑止目標75人以下の達成には、まだ

まだ厳しい情勢にあります。三重県警察では、このような交通事故実態を踏まえ、

- 高齢者の交通事故防止対策の推進
- 全席でのシートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 交通事故に直結する飲酒運転等悪質・危険違反の取締り強化
- 自転車の安全利用の推進

などに重点を置いた交通事故防止対策に取り組んでいきますので、貴協会をはじめとする関係機関・団体の皆様の御協力をいただきながら、県民の皆様と一体となって「安全で安心な交通社会」をめざし、更なる努力をしてみたいと考えております。

どうか、貴協会の皆様には、地域における「交通安全のリーダー」として、地域に根ざした交通安全活動に御尽力賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の御多幸を心より祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



# 平成23年度 三重県交通安全県民大会 開催



平成23年12月15日(木)、三重県総合文化センターにおいて、「平成23年度三重県交通安全県民大会」が開催され、交通安全功労者、「第八回交通安全俳句・川柳作品コンクール」、「交通安全メッセージ運動」の各受賞者が栄えある表彰を受けられました。

表彰式前には三重県警察音楽隊と「あつ」のミニコンサートが開かれました。その際、警察官ミニ制服を着用した津市中央保育園、さくら組の園児が音楽に合わせてダンスを披露し、会場を盛り上げました。受賞された皆様（敬称略）は次のとおりです。

- ◆ 中部管区警察局 中部交通安全協会協議会長賞
  - 交通安全功労者
    - 伊藤 淑枝 以下14名
- ◆ 三重県交通安全功労者
  - 小森 文勝（孤野町）
  - 相浦 和則（鈴鹿市）
  - 波賀野 賢一（亀山市）
  - 亀山市立亀山東小学校
- ◆ 優良運転者
  - 後藤 俊三 以下33名
- ◆ 交通安全活動功労団体
  - フジタ電業株式会社（桑名）
  - 松阪商業開発株式会社（松阪）
- ◆ 全日本交通安全協会賞
  - 交通安全功労者「緑十字銅賞」
    - 伊藤 昭子 以下59名
  - 優良運転者
    - 人見 一美 以下119名
- ◆ 交通安全メッセージ表彰
  - 坂口 修也親子（松阪市まつさか幼稚園）
  - 加藤 陽子姉妹（伊勢市立厚生小学校）
  - 小林 花梨親子（津市立高茶屋小学校）
- ◆ 内閣府交通安全功労者受賞者披露
  - 野子 勝（四日市市）

第八回 交通安全俳句川柳コンクール 最優秀賞

俳句

〔高齢者の部〕  
・ 運転は いつも夫婦で 蜻蛉の目 (阪 久子)

〔一般の部〕  
・ ゴールドに 慢心一喝 春の雷 (織田 信勝)

〔学生の部〕  
・ 自てん車に のつたらばくも ドライバー (野田 修市)

川柳

・ 気を抜くな 慣れた女房と 慣れた道 (富川 法道)

# 北から南から ~各地区の活動をご紹介します~



三八朝市でライト・オン運動キャンペーン



大型店舗での街頭啓発活動

昨年中は、各地区の皆様には精力的に交通事故防止活動を展開していただき、ありがとうございました。本年も、悲惨な交通事故をなくす為、ご協力をよろしくお願い致します。

わたしはシンボลมスコット「ストップビー」です。



「ちょっと早めのXマスライト・オン運動」の実施



着ぐるみ贈呈。ピカット君、キッパリさん



サンタ軍団による交通安全キャンペーン実施



運動初日における交通安全キャンペーン

県民運動出発式	チャイルドシート着用モデル幼稚園指定式	ポルタ久居1階に津南交通安全ステーションオープン!	信号交差点における交通指導
大台中学校生徒が交通安全を訴える	中学校における自転車点検・交通安全指導	年末のミルミルウェーブと交通安全キャンペーン	ミルミルウェーブで交通安全呼びかけ
交通安全絵馬で交通安全呼びかけ	反射材啓発 ジョギングキャラバン隊	ストップビーと忍者の交通安全キャンペーン開催	ハンドルキーパー運動推進事業所指定式